

💡 サーバーPC 常時稼働設定（節電・スリープ・自動起動）

Control-N'AI を稼働させているPCを **24時間起動しっぱなし** にするための設定です。外出先・スマホ・他の従業員がいつでもアクセスできるようになります。

所要時間: **約10分** 電気代の目安: **月 100～300円**（省電力設定の場合）

🎯 この設定で何ができるようになる？

- ✔️ 朝7時でも夜11時でも Control-N'AI に繋がる
- ✔️ スマホで外出先から確認できる
- ✔️ スリープで切れない
- ✔️ 電源ボタンを押さなくても自動起動
- ✔️ 万一PCが再起動しても自動で復活

📖 どのPCをサーバーにするか

おすすめ条件

- 電源を切らないで運用できる
- ネットワーク（LAN）に有線接続がベスト（Wi-Fi でもOKだが有線が安定）
- Windows 10 または 11
- 普通の業務PCではなく、専用の古いPCを置いておくのが理想

専用PCがない場合

業務用メインPCで運用してもOKです。ただし以下に注意:

- 業務終了後も電源を切らない
- スリープ設定を「しない」にする
- 蓋を閉じても動き続けるよう設定（ノートPCの場合）

Step 1: スリープ・休止状態を無効化

Windows 11 / 10 共通

1. スタート → 設定（歯車アイコン）を開く
2. 「システム」 → 「電源とバッテリー」（または「電源」）
 - ノートPCの場合: 「電源とバッテリー」
 - デスクトップ: 「電源」
3. 「画面とスリープ」を展開
4. 以下のように設定:

項目	設定値
電源接続時、次の時間が経過後に画面の電源を切る	なし（または好きな時間）
電源接続時、次の時間が経過後にデバイスをスリープ状態にする	なし ← 重要
バッテリー駆動時、次の時間が経過後に画面の電源を切る	なし
バッテリー駆動時、次の時間が経過後にデバイスをスリープ状態にする	なし ← 重要

 スクリーンショット: <images/sleep-01.png>

5. Windows 10 の場合: 「電源」 → 「電源の追加設定」 → 「お使いのプランを変更」から設定

Step 2: ノートPCを「閉じたまま動作」に

ノートPCをサーバーにする場合、蓋を閉じてでも動き続ける必要があります。

1. 「**電源の追加設定**」を開く
 - Windows 11: 設定 → システム → 電源 → 「電源の追加設定」
 - Windows 10: コントロールパネル → 電源オプション
2. 左のメニュー「**カバーを閉じたときの動作の選択**」
3. 「電源接続時：カバーを閉じた時の動作」を「**何もしない**」に変更
4. 「バッテリー駆動時」も同様（任意）
5. 「**変更の保存**」

 スクリーンショット: <images/sleep-02.png>

Step 3: 停電復帰後の自動起動 (BIOS/UEFI)

停電後にPCが自動で起動するように設定します（デスクトップPCのみ、ノートPCはスキップ）。

1. PCを再起動
2. 起動中に **F2** または **Delete** キー を連打（BIOS/UEFI に入る）
 - PCメーカーによってキーが違います:
 - Dell: F2
 - HP: F10 または Esc
 - Lenovo: F1 または F2
 - ASUS / ASRock: Delete
 - NEC / 富士通: F2
3. 「**Power Management**」または「**AC Power Recovery**」などを探す
4. 「**Restore on AC Loss**」「**AC Power Recovery**」などを「**Power On**」または「**Last State**」に変更
5. F10 で保存して再起動

📷 スクリーンショット: [images/bios-01.png](#)

💡 BIOS 設定は機種によって項目名が大きく違います。迷ったら「[機種名] 停電後 自動起動」で検索してください。

Step 4: Windows 起動時に Control-N'AI を自動起動

インストーラーで設定し忘れた場合の追加手順です。

方法A: スタートアップフォルダに追加

1. **Win + R** キーで「ファイル名を指定して実行」
2. `shell:startup` と入力 → OK
3. 開いたフォルダに、Control-N'AI のショートカットをコピー
 - コピー元: デスクトップの「Control-N'AI」アイコン
 - 右クリック → コピー
 - スタートアップフォルダで右クリック → 貼り付け
4. 次回Windows起動時から自動で Control-N'AI が立ち上がる

📷 スクリーンショット: [images/autostart-01.png](#)

方法B: タスクスケジューラで確実に起動

もっと確実に起動させたい場合:

1. スタートメニューで「**タスクスケジューラ**」を検索して起動
2. 右側「**基本タスクの作成**」をクリック
3. 名前: `Control-NAI 自動起動`
4. トリガー: 「**コンピューターの起動時**」を選択

5. 操作: 「プログラムの開始」

6. プログラム/スクリプト:

```
C:\Users\[ユーザー名]\AppData\Local\ControlNAI-Basic\launch.vbs
```

(実際のインストール先に合わせて変更)

7. 「完了」

これで Windows ログイン前から Control-N'AI が起動します (ただしサービス化してないので、ログインするまでは止まる可能性あり)。

Step 5: Windows Update による再起動を抑制

Windows Update で勝手に再起動されると Control-N'AI も止まります。

1. 設定 → **Windows Update**
2. 「**アクティブ時間の変更**」をクリック
3. 業務時間 (例: 8:00~22:00) を設定
4. これで業務時間中は勝手に再起動されなくなる

💡 完全に止めるには「グループポリシー」や「サービス停止」が必要ですが、セキュリティ更新のため**月1回だけ**手動で再起動することをお勧めします。

Step 6: ファイアウォールで node.exe を許可

他のPCからアクセスする時、Windowsファイアウォールに遮られないように:

1. スタート → 「**Windows セキュリティ**」

2. 「ファイアウォールとネットワーク保護」
3. 「アプリにファイアウォール経由の通信を許可する」
4. 「設定の変更」 → 「別のアプリの許可」
5. 「参照」 → 以下を選択:

```
C:\Users\[ユーザー名]\AppData\Local\ControlNAI-Basic\node.exe
```

6. 「追加」 → プライベート と パブリック 両方にチェック
7. 「OK」

💡 これをしないと、スマホや他PCから Tailscale 経由でアクセスできない場合があります。

📊 電気代の目安

PC種類	消費電力	月額（24時間稼働）
古いデスクトップ	50~80W	約 1,000~1,500円
省電力デスクトップ	20~30W	約 400~600円
ノートPC（蓋閉じ）	10~20W	約 200~400円
ミニPC（Intel N100 等）	6~15W	約 120~300円 ← おすすめ

ミニPC（3~5万円）を1台買って専用サーバーにするのが、静か・省電力・省スペースで最も現実的です。

📦 推奨ミニPC

機種	価格	特徴
Beelink Mini S12 Pro	3万円前後	Intel N100、静音、小型
GMKtec Nucbox G5	3万円前後	同上

機種	価格	特徴
中古ビジネスPC	2万円前後	Dell / HP / Lenovo 中古、オフィスで十分

どれを選ぶか迷ったら

- お金をかけたくない → 古いノートPCを蓋閉じで稼働
- 新品で5年使いたい → ミニPC (Intel N100)
- 業務PCで済ませたい → スリープ設定だけ無効化

✅ 完了チェックリスト

スリープ対策

- 画面オフ・スリープを「なし」に設定
- ノートPCの場合、蓋を閉じてでも動作するように設定

停電・再起動対策

- BIOSで「停電後自動復帰」設定 (デスクトップのみ)
- Windows Update のアクティブ時間を業務時間に設定
- ファイアウォールで node.exe を許可

自動起動

- 起動時に Control-N'AI が自動で立ち上がる

動作確認

- PCを手動で再起動 → Control-N'AI が自動起動することを確認
- 30分放置 → ブラウザから接続できることを確認
- スマホから (Tailscale経由で) 接続できることを確認



よくある質問

Q: 24時間稼働するとPCが壊れやすくなりませんか？ A: 実は **頻繁な電源ON/OFFの方がダメージが大きい** と言われています。サーバー用途なら常時稼働の方がむしろ長持ちします。

Q: 寿命はどのくらい？ A: 一般的なビジネスPCで **5～7年** が目安。ミニPCなら10年以上動くものもあります。

Q: UPS（無停電電源装置）は必要？ A: 万全を期すなら。 **5,000円～** のUPSで10分程度バックアップできます。停電時に自動シャットダウンも可能。

Q: 熱がこもりませんか？ A: 風通しの良い場所に置いてください。棚の中や密閉スペースは避ける。

Q: 地震・停電・火災の時のデータは？ A: 手順書 03（写真バックアップ）を参照。重要データは別の場所にバックアップを。



動画で見る

[YouTube: サーバーPC常時稼働設定（15分）](#) ※動画リンク準備中

お疲れさまでした。これで **24時間いつでも繋がる業務システム** の完成です 🌸💻